

「演劇スタイル」で「認知症」を伝授
超高齢社会、人口減少、介護者不足
「家族の再生」「地域の再生」

ほほえみ 劇団



「演劇スタイル」で「認知症」を伝授

認知症を正しく知ることが大切。認知症の物忘れの特徴は、「物忘れしている自覚がないこと」「新しいことが覚えられなくなること」そこから、物取られ妄想・徘徊などの行動障害(BPSD)が…

「団塊世代」と「団塊ジュニア世代」

2015年 団塊世代が高齢者に。
2035年 団塊ジュニア世代が高齢者に。団塊世代が要介護状態…
2055年 団塊ジュニア世代が要介護状態…
人口減少、高齢化率40%、誰が介護する？

失われつつある「家族」と「地域」を再生

20年後、40年後、要介護者は増える一方で、介護者不足になる中、地域ぐるみで認知症ケアをするしかない。それを伝えたい。

認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指します。
各地域のあたたかな言葉で広めていきたい。

ほほえみ劇団は、認知症になっても安心して暮らせる街を作ることを目的として発足しました。

演劇スタイルで、認知症に対する正しい知識や介護方法を伝えていきます。さらに、この劇団を各地方の言葉で全国に広め、家族・地域の再生で超高齢社会を乗り越えていくことを目指します。

高齢者医療と介護

ほほえみ
グループ

医療法人® ほほえみ®
ほほえみ会 株式会社

ほほえみ♥グループ®

創業 **20**年
since 1995.12.15

ほほえみ劇団

主宰:平川 晃
(ほほえみ診療所 院長)

お問合せ:ほほえみ診療所
〒730-0024 広島市中区西平塚町4-15
tel:082-541-2525
<http://hohoemi-gekidan.net>

私たちも「ほほえみ劇団」の活動に協賛します。

広島家族。RCC

